

## 大船渡市老連親睦交流大運動会

### 日頃市が3年連続で優勝

7月10日、三陸総合運動公園で、第45回大船渡市老連親睦交流大運動会が開かれました。

運動会には、盛、大船渡、末崎、赤崎、猪川、立根、日頃市、綾里、越喜来の9地区の老人クラブ会員などが参加。徒競走やゲートボールリレー、ボール送りなどの種目を通じて、会員同士の親睦を深めました。競技の結果、日頃市が3年連続の総合優勝を飾りました。



## 三陸防災復興展示会 in 大船渡

### 家族で災害の備えを学ぶ

7月19、20日、市民体育館で、三陸防災復興展示会が開かれました。

会場には、災害時に活用される高所作業車や水難レスキュー車、震災時に利用された自衛隊の野外入浴設備などが展示されました。

また、消火体験や応急手当体験など、参加型の催しも多く行われ、参加者は、災害時に必要な備えへの関心と理解を深めました。



(9) 広報大船渡 令和元年8月5日号(No. 1156)

▷ 問い合わせ＝市役所 ☎0192@3111

## 大船渡市さんま焼き師認定試験

### さんま焼きのプロが伝授



7月13、14日、魚市場で9回目となる「さんま焼き師認定試験」が行われ、93人が受験しました。さんま焼き師の資格の有効期間は3年で、今回初めて更新の講習も併せて実施。13日に開かれた交流会には、47人の焼き師などが各地から集い、親睦を図るとともに、焼き師ならではの“さんま焼き”の活動などの話題で盛り上がりしました。

現在、363人の焼き師が各地で活躍しています。

## 大船渡市内海水浴場合同開設式

### 夏休みは海水浴に行こう



7月20日、綾里海水浴場で、大船渡市内海水浴場合同開設式が行われました。

今年は、綾里海水浴場と越喜来浪板海水浴場が、8月18日(日)まで利用できます。

震災後9年ぶりの開設となった綾里海水浴場には、公衆トイレとシャワー施設が整備され、快適に海水浴を満喫できます。夏休みは、市内の海水浴場に出掛けてみませんか。

## トピックス 1

### 大船渡市地域助け合いテーマ別勉強会

7月4、5日、総合福祉センターで、大船渡市地域助け合いテーマ別勉強会を開催しました。

市は、高齢者が住み慣れた地域で最期まで暮らせるよう医療・介護・予防・住まい・生活支援が提供される「地域包括ケアシステム」の構築を推進しており、地域の支え合い活動の普及に向けた勉強会として、広く市民を対象に実施しました。

勉強会では、公益財団法人さわやか福祉財団の阿部かおりさんが、高齢者の「居場所」、「移動（通院時の外出支援など）」、「生活支援」の3つのテーマについて講義を行いました。



①高齢者との接し方などについて理解を深める参加者  
②勉強会の講師を務めた阿部かおりさん



①参加者は今後の地域のあり方について考えました  
②地域づくりの大切さを説明する小野寺浩樹センター長

## トピックス 2

### 大船渡市地区公民館・地域公民館役員等研修会

7月6日、市では、住民主体の地域づくりを学んでもらおうと、シーパル大船渡において、地区公民館・地域公民館役員などを対象に研修会を開催しました。

研修会では、いちのせき市民活動センター小野寺浩樹センター長が、「地域自治を育む地域づくり～一関市の取り組み～」と題して講演を行いました。講演では、人口減少に対応するため、地域運営がしやすい仕組みの再構築や地域づくりの進め方などを説明。参加者は、地域づくりの重要性について理解を深めていました。

## トピックス 3

### 大船渡市自主防災組織本部旗等交付式

7月12日、市役所で、大船渡市自主防災組織本部旗等交付式を行いました。

自主防災組織は、平常時には災害に備え、避難訓練や避難場所などの確認を実施し、災害時には、避難誘導や避難所の運営などを行います。

当日は、新たに結成された八幡町自主防災組織の三浦隆代表と水野連さんが出席し、戸田市長が、本部旗1竿と腕章18枚が交付しました。

同自主防災組織の結成で、106地域公民館が結成したことになり、本市における組織率は、82.2%となりました。



①戸田市長から本部旗と腕章が手渡されました  
②定期的な避難訓練や防災用具の充実などの活動に努めます